

## 道徳の時間学習指導案

授業者 河本 聖志

- 1 学年 第1学年
- 2 主題名 命の温かさ (3-1 生命の尊重)
- 3 資料名 「ハムスターのあかちゃん」(「わたしたちの道徳 小学校1年」)
- 4 ねらい 身近な生き物の誕生や成長の様子をやさしく見つめ、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。
- 5 本時の展開

	学習活動	主な発問 (○) と予想される 児童の反応 (・) (◎中心発問)	指導上の留意点 (☆評価の観点)
導入	1 身近な生き物の赤ちゃんについて、自由に発表する。	○どんな動物の赤ちゃんを見たことがありますか。それは、どんな様子ですか。 ・犬, 猫, うさぎ, 鳥・・・ ・かわいかった, 小さかった。	・動物園で見た動物の赤ちゃんやテレビで見た動物の赤ちゃんでも自由に発表させる。
展開	2 資料「ハムスターのあかちゃん」を読んで、ハムスターの赤ちゃんへ話したいことを中心に話し合う。	○お母さんのお乳を飲んでいる生まれたばかりの赤ちゃんに、どんなことを言ってあげたいですか。 ・お乳をたくさん飲んでね。 ・本当に大きくなるのか心配だね。 ○お母さんの口にくわえられているときの赤ちゃんへ、何を言ってあげたいですか。 ・お母さんに食べられちゃいそうだよ。 ・お母さんが、しっかり守ってるんだよ。 ○生まれてから10日たった赤ちゃんへ、どんなことを言ってあげますか。 ・お母さんのおなかは気持ちよさそうだね。 ・背中の様子がみんな違うなんて不思議だね。 ◎これからどんどん大きくなっていく赤ちゃんへ、何を言ってあげたいですか。 ・頑張って、もっともっと大きくなってね。 ・どんなハムスターになるのかな。 ○赤ちゃんは何の力で元気に成長していったのだと思いますか。	・ハムスターの誕生や成長の様子を十分にとらえられるように、挿絵に注目させる。 ・教師または児童が相互にハムスターになって、話の内容に対して自由に答えられるようにする。 ・子供を産んだハムスターには、みだりに触ったりせず、そっと見守ることが大切であることをおさえる。 ・成長していく赤ちゃんたちを励ます内容で話しかけられるようにする。 ☆これからどんどん大きくなる赤ちゃんが持っている、生命のたくましさ、不思議さを感じることができたか。
終末	3 動植物の命のたくましさをテーマにした絵本の読み聞かせを聞く。	○これから「ダンゴウオの海」という絵本を読みます。この本は、東日本大震災で魚がとても少なくなった岩手県の海の中のお話です。	☆小さな生き物の命も大切にしたいという記述ができたか。